

各 位

会 社 名 株式会社ニッセンホールディングス
代表者名 代表取締役社長 片山 利雄
(コード番号 8248 東証・大証第一部)
問合せ先 執行役員 経営企画室長 脇田 珠樹
T E L 075-682-2010

暮らしのデザイン社の全株式の取得に関するお知らせ

当社は、株式会社エディオン（本社：大阪市北区、代表取締役社長：久保允誉、以下「エディオン」）と、エディオンの子会社である株式会社暮らしのデザイン（本社：東京都品川区、代表取締役社長：鳥越貞成、以下「暮らしのデザイン社」）の発行済み全株式の当社への譲渡について合意しましたので、お知らせいたします。これにより、暮らしのデザイン社は、平成 20 年 6 月 30 日より当社の 100%出資子会社となります。

1. 株式取得の背景と目的

当社グループは、一人ひとりのお客様が思い描く理想のライフスタイルを提案する企業グループを目指して、データベースマーケティングをコアとしたグループ経営の推進を基本戦略としながら、中期経営計画「Nissen Vision 2009」（平成 21 年度連結当期純利益目標 52 億円）達成に向けた各種施策を積極的に展開しております。この一環として、当社グループのコア事業である通販事業部門では、①稼働顧客数の増加、②インターネット・モバイル事業の拡大、③ローコストマネジメントの推進、④将来の高収益ビジネスへのトライ、の 4 つの主要戦略施策を掲げており、特に、将来の高収益ビジネスへのトライとして、新規事業育成もしくは事業買収を通じた「独自ブランドを有する高付加価値型の専門通販ビジネスの拡大」の検討を重ねてまいりました。

一方、暮らしのデザイン社は、お客様の毎日の暮らしが快適で安全に、また心地よく感じていただくために、家具・インテリアを中心とした通信販売カタログ「暮らしのデザイン」およびインターネットサイトを通じて、楽しく選べる喜びと嬉しい発見を感じていただける独自の商品提案と丁寧で温かなコミュニケーションで“お客様の暮らしの夢”をカタチにしていくことにより、お客様の生活空間をデザインする国内トップの通信販売企業となることを目指しております。

この度、当社は、暮らしのデザイン社が有する独自の事業コンセプトとブランド力を高く評価する一方、当社グループが有する約 2,400 万人の顧客データベースおよび通販インフラ等を積極的に活用することで、暮らしのデザイン社の更なる企業価値向上に貢献できると判断しております。家具・インテリア等のインターネット・カタログ通販市場は将来的にも順調な拡大が見込まれており、また当社グループの重点施策の一つである「独自ブランドを有する高付加価値型の専門通販ビジネスの拡大」とも事業戦略上の方向性として合致することから、本件の契約合意の決定にいたしました。

2. 株式譲受けスキーム

- (1) 当社は、エディオンの 100%出資子会社である暮らしのデザイン社の発行済み全株式を譲り受ける予定です。
- (2) 暮らしのデザイン社の家電およびCD・DVDなどのソフト事業は、本株式譲渡前にエディオンに譲渡され、エディオングループとして運営される予定です。

3. スケジュール

- (1) 平成 20 年 6 月 11 日 株式譲渡契約締結
- (2) 平成 20 年 6 月 30 日 (予定) 株式譲渡

4. 暮らしのデザイン社の概要

- (1) 商 号：株式会社暮らしのデザイン (Kurashino Design, Inc.)
- (2) 本店所在地：東京都品川区西五反田八丁目 9 番 5 号
- (3) 設 立 日：平成 14 年 3 月 1 日
- (4) 代 表 者：代表取締役社長 鳥越貞成
- (5) 従 業 員 数：約 100 名
- (6) 資 本 金：300 百万円 (平成 20 年 3 月末現在)
- (7) 売 上 高：47 億 98 百万円 (平成 20 年 3 月期)
- (8) 発行済株式数：6,000 株
- (9) 決 算 期：3 月 31 日
- (10) 株 主 構 成：株式会社エディオン 100%
- (11) 事 業 内 容：通信販売事業、カタログ情報誌「暮らしのデザイン」の企画・編集、カタログおよびインターネット掲載商品の仕入販売業務、インターネットショッピングサイト「暮らしのデザイン」企画・運営、ならびに上記に関わる営業および管理



5. 当社の業績への影響

本件による今期の業績への影響は軽微であります。

以上